

令和5年度

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

住吉小学校 1年生

西東京ふるさと探究学習

単元名 「春を見つけよう、秋を探しに行こう」

ねらい

- ・ いこいの森公園に行き、春や秋の生き物や植物を探して2つの季節の違いを見つける。
- ・ 自分たちが住む町にある大きな公園の自然に親しむ。
- ・ 自分たちの身近な地域の大きな公園で活動することで、地域への愛着をもつ。
- ・ 公園のルールやマナーを守って遊ぶことができる。



【5月19日】春探し

西東京市いこいの森公園へ遠足に行きました。公園内をみんなで歩きながら、春探しをしました。遠足に行く前に、校庭で春の生き物や植物を観察したり、草花遊びをしたりして、春についての事前学習をし、「いきものみつけビンゴ」を作りました。グループごとに公園内を散策しながら「いきものみつけビンゴ」をし、たくさんの春を見付けました。



【11月1日】秋探し

西東京市いこいの森公園へ生活科見学に行きました。事前学習として、秋の植物を校庭で探したり、ドングリの帽子の形や大きさ、色を比べたりして、知識を広げました。また、春の植物や生き物の様子を比べるなどしながら、秋の「いきものみつけビンゴ」を作りました。今回は、春の公園と比べるという視点をもつことで、春と秋の違いに気付き、ドングリ拾いを楽しみました。

まとめコラム

住吉小学校から西東京市いこいの森公園までは徒歩圏内にあり、1年生が歩くにはちょうどよい距離です。いこいの森公園へは家の人と訪れたことがあるという児童がほとんどでしたが、「季節を感じよう」「季節の違いに気付こう」という視点で訪れた公園は、児童にとってはいつもとは違って見えたようです。学校で事前学習をしっかりと行ったことで、自然豊かな大きな公園の中で、体験的な学びとなりました。